

登録コード	T0Q10900	開講年度	2026			
授業科目	情報科指導法(16T以降)				担当教員	畑 秀明 他
英文授業名	Teaching Method & Instructional Design of Information Studies				副担当	香山 瑞恵
単位数	4	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・1時限 金曜・2時限	対象学生
講義室	EW1-215教室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】
	2 5Tカリ, 2 3Tカリ					
	【22T～】様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。				⇔	情報に関する知識, 技術, 課題に基づき学習指導案を作成することができるようになる
	2 6Tカリ					
	【26T～】共通教育による幅広い教養と, 工学の専門分野における基礎学力が身についている。				⇔	情報に関する知識, 技術, 課題に基づき授業を実践することができるようになる
(2)授業で学べる「テーマ」	その他					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	本講義では以下の事柄に関して学ぶ. ・学習指導要領総則に示された情報活用能力の育成の在り方について理解する. ・教科「情報」の目標や内容を理解し, 情報活用能力の体系表に基づく系統的なカリキュラム編成法について理解する. ・共通教科「情報」と他教科等との関連について理解する. ・共通教科「情報」の内容や特色を理解する. ・普通教科「情報」と専門学科科目「情報」との目的や内容の違いを理解する. ・模擬授業等を通して共通教科「情報」の教材開発や授業設計・展開・評価等について体験的に学ぶ.					
(5)授業計画	第1回:教科「情報」の意義 第2回:情報の科学的な理解 第3回:「情報」教育における情報活用能力の育成 第4回:情報利活用のための実践力 第5回:教科「情報」の教育課程編成と指導法 第6回:教科「情報」と他教科との関係 第7回:情報教育を支える人的・物的要件 第8回:授業設計の基礎・基本 第9回:効果的な教材開発 第10回:評価法について 第11回:教育データの扱い 第12回:「情報社会の問題解決」について(含指導案作成) 第13回:「情報セキュリティ」について(含指導案作成) 第14回:「コミュニケーション」について(含指導案作成) 第15回:「情報デザイン」について(含指導案作成) 第16回:「社会への参画」について(含指導案作成) 第17回:「協調的コミュニケーション」について(含指導案作成) 第18回:「情報表現」について(含指導案作成) 第19回:「コンピュータ」について(含指導案作成) 第20回:「情報利活用」について(含指導案作成) 第21回:「プログラミング」について(含指導案作成) 第22回:「情報通信ネットワークとデータの活用」について(含指導案作成) 第23回:自己表現・情報創造力を育成するための授業設計と展開 第24回:自己表現・情報創造力を育成するための教材開発 第25回:模擬授業に向けて教材研究・指導案作成 第26回:指導案の検討 第27回:模擬授業の実施(グループごと) 第28回:模擬授業の分析・評価(グループごと) 第29回:指導案の修正・改善と模擬授業の実施 第30回:模擬授業の成果発表					
(6)成績評価の方法	最終成績は授業中の課題およびレポートと指導案のすべてに合格した者を対象に評価するものとする.					
(7)成績評価の基準	・授業中に与える課題への取り組みを重視する. ・トピック毎に課すレポートや指導案作成の成果を5段階(A,B,C,D,E)で評価し, A～Cの者を合格とする. ・情報科の各科目に対する指導案を1単元以上作成すること.					
(8)事前事後学習の内容						
(9)履修上の注意	情報科の教員免許取得のための必修教科である. 教員免許の取得を強く希望する者の履修を期待する.					

(10)質問,相談への対応	電子メールにて随時対応可能.
(11)その他	
【教科書】	高等学校学習指導要領(平成30年告示) 高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 総則編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 情報編, 文部科学省
【参考書】	高等学校情報 I の教科書